

# TECHNICAL BULLETIN



FUJI HEAVY INDUSTRIES LTD.

JCAB APPROVED

HEAD OFFICE ; SUBARU BLDG.  
SHINJUKU, TOKYO, JAPAN

NO. 200-022      DATE H. 1-6-5

(SUPERSEDES NO.      )

REV.      DATE

(SUPERSEDES NO.      )

REASON

1. 標 題 : 方向舵ペダル部、改良型ブレーキ・リンク・ロッドの装着について
2. 適用機体 : FA-200 シリーズで S/N 12~297 の機体
3. 適用度 : 要望事項
4. 目 的 : 方向舵ペダル系統摩耗発生時の安全余裕を増大する
5. 指 示 : 改良型ブレーキ・リンク・ロッドの装着
6. 実施時期 : 任 意
7. 航空局承認 : 航空局承認 (東-1-004)    1年5月29日
8. 所要部品 :

|     |               |            |     |
|-----|---------------|------------|-----|
| (1) | 200-524074-21 | ROD ASSY   | 1 個 |
| (2) | 200-524079-21 | ROD ASSY   | 1 個 |
| (3) | MS24665-134   | COTTER PIN | 4 個 |
9. 特殊工具 : なし
10. 重心重量 : 変更なし
11. 準拠資料 : なし
12. 作業手順 : (図-1 参照)
  - (1) 左右の右足ラダー・ペダル用ブレーキ・リンクのロッド P/N 200-524079-6 及び 200-524075-5 (図-1 の(A)) を取り外す。
  - (2) 新しいロッド P/N 200-524079-21 (右席用) 及び P/N 200-524074-21 (左席用) を取付ける。

AIRCRAFT DIVISION

1-11 YOUNAN 1 CHOME, UTSUNOMIYA TOCHIGI JAPAN 〒320  
TEL 0286 (59) 4833 TELEX 3522 176

TECHNICAL BULLETIN 200-022

PAGE 1 OF 3

## 注 意

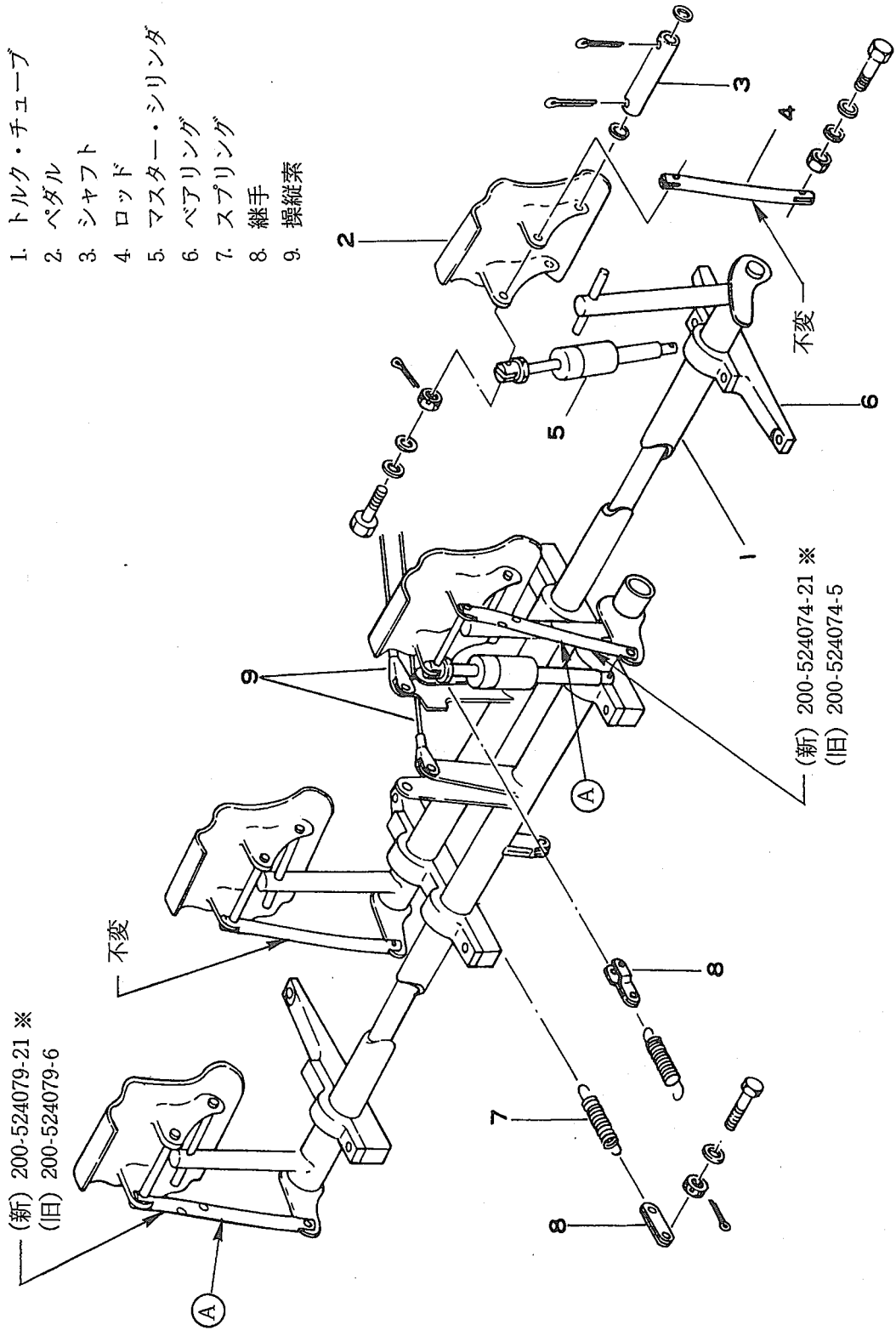
ロッドの交換は、必ず左右席側を組合わせて行うこと。  
片側にのみ新しい部品を取付けてはならない。また、ロッドはフォーク部の切り込み（溝）の深い方を後方にして取付けること。

- (3) 新しいロッドに交換後は、SERVICE BULLETIN 200-002Cに基づいた点検を実施のこと。
- (4) サービス・マニュアルに従って交換部に注油する。
- (5) ラダー及びブレーキ操作を行って、正常作動を確認する。
- (6) ロッド取付部のナットにコッター・ピン (MS24665-134) を取付ける。(合計 4 個所)
- (7) 各部を復旧する。

### 13. そ の 他 :

この作業は小修理に該当するので、作業を実施した場合は有資格整備士の確認を受け、航空日誌に記録すること。

- 1. トルク・チューブ
- 2. ペダル
- 3. シヤフト
- 4. ロッド
- 5. マスター・シリンダ
- 6. ベアリング
- 7. スプリング
- 8. 継手
- 9. 操縦索



※ 本チューブは、旧品に対し  
5mm長く製作されている。

図-1 ラダー・ペダル取付